

**0 はじめに**

学校教育とは・・・

- |      |                                      |            |       |
|------|--------------------------------------|------------|-------|
| 国・・・ | 憲法／教育基本法                             | 第1条（教育の目的） | 人格の完成 |
|      | 学校教育法／学習指導要領                         | 第2条（教育の目標） |       |
|      |                                      | 第6条（学校教育）  |       |
| 県・・・ | 第4期埼玉県教育振興基本計画（令和6年度～令和10年度）         |            |       |
|      | 基本理念「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」                |            |       |
| 市・・・ | 第3次狭山市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）          |            |       |
|      | 教育の基本理念「夢をかなえ 人をつくる 狭山の教育」           |            |       |
|      | 学校教育の基本方針「生きる力を備え 未来へはばたく“さやまっ子”の育成」 |            |       |

**< 学校教育目標 > 今を精いっぱい生きる ・ 凡事徹底**  
 ◎ 希望を持って進む生徒  
 ◇ 自ら学ぶ生徒 ◇ 思いやりのある生徒 ◇ 健康な生徒

**1 本校の実態**

- (1) 生徒数(R7. 4. 11現在)
- |     |    |            |    |      |    |      |
|-----|----|------------|----|------|----|------|
| 1年生 | 男子 | 55名(特支3名)  | 女子 | 31名  | 小計 | 86名  |
| 2年生 | 男子 | 29名        | 女子 | 49名  | 小計 | 78名  |
| 3年生 | 男子 | 53名(特支1名)  | 女子 | 39名  | 小計 | 92名  |
| 合計  | 男子 | 137名(特支4名) | 女子 | 119名 | 合計 | 256名 |
- (2) 学級数 通常学級：1学年3学級、2学年2学級、3学年3学級  
 特別支援学級（知的1・自情1）：2学級 計10学級
- (3) 教職員 県費負担教職員（SC・免外を含む）30名  
 市費負担教職員 16名 計46名
- (4) 生徒の実態
- ① あいさつができ、素直で明るい。
  - ② 学校行事や生徒会・委員会活動に一生懸命に取り組む。
  - ③ 時間を守って生活することができる。

**2 目指す生徒像 < ミッション >**

- ① 将来の自己実現に向けて、学ぶ喜びと自信にあふれ、心豊かに、たくましく成長する生徒
- ② 自分に自信を持ち、地域・郷土を愛せる児童・生徒（柏原小・中共通）

**3 目指す学校像 < ミッション >**

生徒の良さを見つけ、自己実現のために、厳しく、温かく指導・支援する学校（正義と未来のある学校）

**4 目指す教師像**

教育者としての使命感や情熱を持ち、生徒に愛情を注ぎ、専門性が豊かな教師

**5 学校経営方針（生徒・保護者・職員・地域を大切にする）**

- (1) 組織を活かし、職員が学校運営に積極的に参画する学校
- ① 職員一人一人が組織の一員である自覚
  - ② 報告・連絡・相談の徹底
  - ③ 教員一人一人の授業力、学校全体の教育力の向上
- (2) 生徒が活躍できる場をさらに設定し、生徒一人一人が仲間を大切にし、喜びを味わえる学校
- ① 授業が一番の生徒指導・生徒理解の場である意識と自己肯定感の醸成
  - ② すべての生徒の学力保障と学力向上
  - ③ 仲間づくり・人間関係づくりを大切にした学年・学級経営
  - ④ 生徒が成就感、存在感、自己有用感を味わえる教育活動の展開

(3) 生徒、保護者、地域から信頼される学校

- ① 柏原中学校の生徒であることを誇りに思える学校
- ② 地域とともに学校運営に当たり、家庭・地域の期待に応えられる学校
- ③ 学びの場としての環境が整っている学校（花と絵と歌声がある学校）

## 6 本年度の重点課題

全教育活動で生徒への関わりを大切にし、生徒のさらなる自尊感情の醸成を目指す。  
そのために、生徒の活躍の場をさらに増やし、きっちり指導して褒める。

(1) 基礎・基本を踏まえた主体的・対話的で深い学びの定着

- ① 各家庭に学習案内（シラバス）を配付し、評価について説明します。
- ② 主体的・対話的で深い学びを追究し、さらなる授業改善に努めます。
- ③ 学力向上の検証を実施し、改善策を講じます。
- ④ 複数教員によるTTや少人数指導で、きめ細かい授業をします。
- ⑤ 地域の教育力を活用し、家庭学習が定着するよう努めます。
- ⑥ 学習用タブレット等のICT機器を活用し個別最適な学習に努めます。

(2) 豊かな心の醸成

- ① 道徳科の授業の充実と道徳教育の推進に努めます。
- ② 自己肯定感、関心・意欲を高める指導に努めます。
- ③ 生徒が活躍できる活動や体験活動を、計画的に実施します。
- ④ 読書の習慣化を図ります。
- ⑤ 学校行事にはみんなで取り組み、リーダーを育成します。
- ⑥ 各学年で、仲間づくりに取り組み、学校、学年・学級の連帯感を育みます。
- ⑦ 全教育活動をとおして、柏原中の生徒としての誇りを醸成します。

(3) 体育授業・健康教育の充実、部活動の充実

- ① 準備体操、補強運動で基礎体力を養います。
- ② 健康教育でテーマを決め、学校保健委員会を実施します。
- ③ 家庭・保護者と連携し、基本的な生活習慣の確立に努めます。
- ④ 部活動をとおして、心身を鍛え、よりよい人間関係を醸成します。

(4) 積極的な生徒理解・生徒指導（不登校生徒への対応）

- ① あいさつ、清掃など、凡事徹底を基本とし、規律ある態度を育てます。
- ② 教育相談・教育支援の推進を図り、仲間づくりに努めます。（絆づくり）
- ③ いじめを許さない、人権を尊重した指導に努めます。
- ④ 自己存在感が得られる居場所づくりに努めます。（相談室と学習室の連携）

(5) 安全・安心な学校環境づくり

- ① 交通安全：自転車の乗り方等、交通安全意識と交通マナーの向上に努めます。
- ② 生活安全：危険の早期発見、未然防止するため、学校の安全管理を徹底します。
- ③ 災害安全：避難訓練を工夫改善し、生徒の安全意識・防災意識を高めます。

(6) 特別支援教育の充実（特別支援教育は教育の原点）

- ① 一人一人の良さを伸ばして将来に生かし、個々の特性に寄り添った支援をします。
- ② 特別支援学級担当だけでなく、学校ぐるみで全職員が関わっていきます。

(7) 進路指導・キャリア教育の充実

- ① 自分らしい生き方の実現を目指した進路指導を行います。
- ② キャリア・パスポート、進路キャリアコーナーの掲示物を有効に活用します。
- ③ 職場体験、上級学校調べ等により、主体的に進路選択する態度を培います。

(8) 地域に開かれた学校づくり

- ① コミュニティー・スクールの充実と活性化を図ります。
- ② 小中一貫教育を推進し、さらに中1ギャップの解消に努めます。
- ③ 各種たよりで家庭・地域に情報を発信し関係を密にします。

## 7 柏原中生の実態と中学生の発達段階を踏まえて

- (1) 生徒の自主性・主体性を育てる。「自分で考え行動できる生徒を育てよう。」
- (2) 質の高い集団を育成する。「お互いの気持ち分かり合える仲間をつくろう。」
- (3) まじめに取り組む生徒を育てる。「まじめに取り組むことを冷やかさない集団にしよう。」